

第 61 回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録

1. 日 時:2012 年 8 月 24 日(金)13 時 30 分～16 時 20 分
2. 場 所:日本機械学会 第 1 会議室
3. 出席者:(委員 21 名中、出席者 18 名(うち代理 3 名)、欠席者 3 名)
小溝(阪大)、飯田(東電)、木村(NIMS)、三好(川崎重工)、山本(電中研)、
田村(火原協)、西村(日立)、大橋(IHI)、高須(日本電気協会)、
佐藤(発電技検)、野井(ロ仆)、築山(バブ日立)、三原(富山大)、天野(早大)、
岡(富士電機)
代理者:富永 [藤田(三菱重工)]、井關 [松本(東芝)]、小杉 [引田(HSB ジャパン)]
欠席者:高西(関電)、長谷川(新日鐵)、奥村(保安院)
オブザーバ:奥村(中電)、渡部(電発)、茂田井(東電)
事務局:海野(記)

4. 配付資料

- 61-1 . 第 60 回火力専門委員会議事録(案)
- 61-2 . 専門委員会・分科会委員案
- 61-3 . 第 61 回規格委員会議事録(案)
- 61-4- (1) 構造分科会報告, (2) 溶接分科会報告
- 61-5 . JESC本委員会審査結果
- 61-6 . 高圧ガス保安協会委員会への委員派遣について
- 61-7 . ASME 規格値からの SI 単位換算ルールに関する調整状況
- 61-8 . ファイル共有システム運用ルール案について
- 61-9 . 発電用火力設備規格基本規定(2008 年版)が火技解釈と同等であることの確認について
- 61-10 . 次回改訂作業の分科会審議資料(標準用語リスト, 検討事項一覧)

5. 議事

- (1) 前回議事録確認 [資料 61-1]
前回議事録(案)について確認を行なった結果、意見等は特になく、議事録案は承認された。

(2) 専門委員会委員、役員の承認

- (2-1) 専門委員会委員の承認 [資料 61-2]
火力専門委員会の以下の新任候補の推薦および以下の委員の再任意向が報告された。挙手による採決を行った結果、出席委員全員の賛成で、次回規格委員会に推薦することが承認された。
・ 火力専門委員会:(退任)奥野 嘉高委員, 山本 真人委員(8 月 31 日退任予定)
(新任候補)西川 由隆氏, 奥村 桂三氏, 屋口 正次氏, 鈴木 伸介氏
(再任候補)田村 吉章委員, 大橋 宏康委員

各分科会の以下の新任候補の推薦および以下の委員の再任意向および役員の互選による推薦が報告された。挙手による採決を行った結果、出席委員全員の賛成で承認された。

- ・ 材料分科会: (退任) 竹田委員
 (新任候補) 伊勢田氏 (住金), 齊藤氏 (中電)
 (再任候補) 尾崎委員, 伊藤委員
 (幹事候補) 尾崎委員 (再任)
- ・ 構造分科会: (退任) 一柳委員
 (新任候補) 長谷川氏 (中電)
- ・ 溶接分科会: (退任) 梅山委員
 (新任候補) 中村氏 (中電)
- ・ 配管減肉分科会: 新任・再任・退任無しが報告された

(3) 規格委員会、分科会他報告

(3-1) 発電用設備規格委員会報告

[資料 61-3]

第61回規格委員会の審議内容のうち、火力専門委員会に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会の活動状況報告として、次回改訂作業方針, ASME からの SI 値取り込み, JESC 審議結果について報告が行われた。

(3-2) 構造分科会報告

[資料 61-4-1]

飯田幹事(構造分科会主査)が第73回構造分科会(H24.8.3)の審議事項および決定事項について報告を行った。次回は 2012 年 11 月 16 日 (金)に開催予定。

- ・ 次回改訂時検討項目の整理として前回(2012 年版)の書面投票意見対応において、次回改訂時に検討するとの回答をしたものについて整理し、方針を審議した。
- ・ 次回改訂時の作業ルールとして標準審議フロー、審議履歴表、標準用語リスト、規格原稿作成要領について確認をおこなった。

(3-3) 溶接分科会報告

[資料 61-4-2]

茂田井氏(溶接分科会幹事)が、第52回溶接分科会(H24.8.7)の審議事項および決定事項について報告を行った。次回は 2012 年 11 月 13 日 (火)に開催予定。

- ・ 次回改訂時検討項目の整理として前回(2012 年版)の書面投票意見対応において、次回改訂時に検討するとの回答をしたものについて整理し、方針を審議した。
- ・ 次回改訂時の作業ルールとして、レビュー票記載例、標準審議フロー、標準スケジュール、審議履歴表、標準用語リスト、規格原稿作成要領について確認をおこなった。
- ・ 構造分科会からの依頼のあった ASME Section VIII division1 MANDATORY APPENDIX 42 DIFFUSION BONDING の取り込みについて副主査にて検討することとした。

(3-4) JESC本委員会審査結果

[資料 61-5]

5月31日に開催された日本電気技術規格委員会(JESC 本委員会)にて審議された発電用火力設備規格(2012 年版)基本規定及びその事例規格について、JESC より省令に係わる技術要素及びその技術的要件を満たす規格であると評価した旨、通知があったことを報告した。

あわせて JESC より原子力安全・保安院電力安全課へ、当該規格の活用要請がなされたことについても連絡があった旨、報告した。

(3-5) 高圧ガス保安協会開催の委員会委員への就任について [資料 61-6]

高圧ガス保安協会より圧力容器国際規格委員会の委員として日本機械学会の火力専門委員会から委員の就任依頼があり、三役協議の上、飯田幹事が委員就任することとなった旨、報告した。

(3-6) ASME からの SI 値取り込みについて [資料 61-7]

飯田幹事より、原子力専門委員会関係者と調整している標記事項について現状のやりとり状況を報告した。今後、次回規格委員会にて状況報告がある予定。

(3-7) JSME ホームページファイル共有機能の運用について [資料 61-8]

発電用設備規格委員会ホームページへのファイル共有機能の導入スケジュールとシステムの説明、及び運用ルール案について報告した。

- ・ 導入予定は10月
- ・ 導入に伴う運用ルールは仮のものであり、正式には運用後の意見等を反映し、書面投票を経て内規化する予定。

(3-8) 発電用火力設備規格基本規定(2008年版)エンドース対応 [資料 61-9]

JESC 経由で原子力安全・保安院より質問されている保安水準に関する説明について、回答用に作成した補足説明資料を紹介した。各委員にて確認し、助言等コメントがあれば、8/29に予定されている JESC から電力安全課への説明時までには、幹事に連絡することとした。

(3-9) 次回改訂作業に向けた分科会審議資料の確認 [資料 61-10]

構造、溶接分科会にて審議した標準用語リスト、次回改訂時の検討事項一覧について、内容が紹介され、それぞれの対応案について確認した。対応案として“現状通り”としているものについて、次回改訂時の書面投票で同じご意見をいただかないように、事前に説明を行うこととした。

6. 次回開催予定

日 時:2012 年 11 月 21 日(水) 13:30～17:00

場 所:日本機械学会 第3・4・5 会議室

以 上